



UR都市機構



株式会社 日本生科学研究所

平成 28(2016)年 4月 21日

独立行政法人 都市再生機構

東日本賃貸住宅本部

株式会社日本生科学研究所

サービス付き高齢者向け住宅と同等のサービスを UR賃貸住宅（ひばりが丘パークヒルズ）に展開

～豊かなシニアライフを団地で送るという選択肢の提案～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）東日本賃貸住宅本部と株式会社日本生科学研究所は、これまで、ひばりが丘団地（東京都西東京市・東久留米市）の団地再生事業において、高齢者の在宅生活を継続的に支援していくための取組みとして、介護・医療施設が集積した「日生ケアヴィレッジひばりが丘」を共同で整備してまいりました。

この度、新たな取組として、ケアヴィレッジ内のサービス付き高齢者向け住宅「日生オアシスひばりが丘」で提供している生活支援サービス（見守り、緊急駆け付け、生活相談等）と同等のサービスを、4月21日より隣接するUR賃貸住宅「ひばりが丘パークヒルズ」にも展開します。これにより、豊かな緑環境、育まれたコミュニティ、買物環境等の利便性を兼ね備えた団地の中で、必要に応じ各種サポートを受けながら、いつまでも自分らしく住み続けられる住まいを実現します。

ひばりが丘パークヒルズ(1,528戸)



緑豊かな環境



バリアフリー化された
多彩な住戸プラン

日生ケアヴィレッジひばりが丘

生活支援サービス

訪問介護・居宅介護支援

小規模多機能ホーム
認知症グループホーム

診療所(内科等)

調剤薬局(薬配・服薬指導など)

生活利便施設、コミュニティ施設等

お問い合わせ先

①UR都市機構 東日本賃貸住宅本部

ストック事業推進部 ストック再編事業第2チーム 木村・村田 (電話)03-5323-2678

総務部 総務・法務チーム 広報担当 前田 (電話)03-5323-2555

②株式会社日本生科学研究所

日生ケアヴィレッジひばりが丘 担当:佐藤、後藤 (電話)0120-980-734

■資料 1 生活支援サービスの概要（運営者：株式会社日本生科学研究所）

団地内に常駐する顔なじみのスタッフにより、以下のサービスを親身になって提供します。

- ▶ **毎日2回**、日常の**見守り**・**安否確認**・**生活支援**にお伺いします。
顔なじみのスタッフによる親身な対応なので、何でも気兼ねなくご相談いただけます。
地域活動の情報提供等団地の生活に馴染めるようサポートいたします。
- ▶ 各専門職に**健康**・**介護**・**服薬**・**栄養**などについての**生活相談**ができます。
「相談はしたいけど… 誰に何を話せばよいか分からない」そんな方にピッタリ。
- ▶ 緊急時は、**緊急通報コールセンター**とスタッフが対応いたします。
もしもの時も安心。24時間体制であなたの健康と安全をサポートします。



日生ケアヴィレッジひばりが丘
統括管理者 後藤 誠

地域の皆様の暮らしに安心をお届けします。

- ☆ **医療と介護** … 診療所と調剤薬局、介護保険サービスによる安心した生活。
- ☆ **生活支援** … 日常生活に必要な生活支援サービスを提供します。
- ☆ **介護予防** … 「長寿」ではなく「元気で長生き」のまちづくりをお約束いたします。

24時間365日 緊急通報サービスをご利用いただけます。

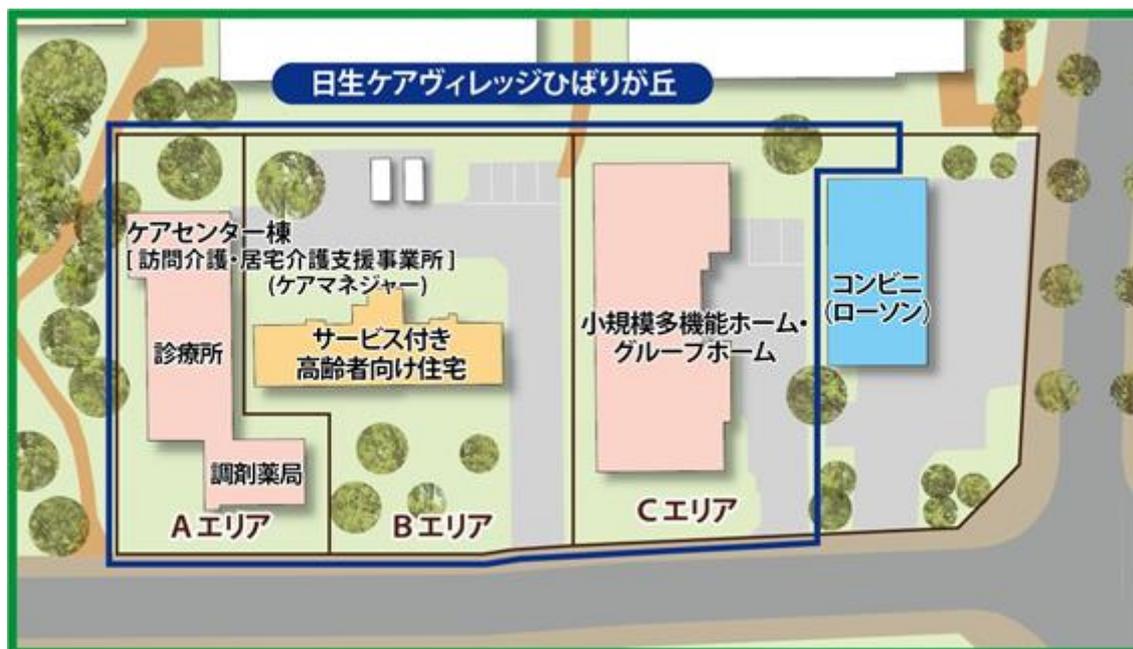
< 使い方はとても簡単!! >

- ✓ 緊急通報装置の **緊急** ボタンを押すと、コールセンターにつながり、スタッフが**緊急出動**します。
- ✓ 緊急通報装置の **相談** ボタンを押すと、コールセンターにつながり、**各種相談**に対応します。
(※健康・医療相談等には看護師等が対応します。)



緊急通報装置

■資料2 「日生ケアヴィレッジひばりが丘」の概要



| | Aエリア (750 m ²) | Bエリア (1,552.59 m ²) | Cエリア (1,268.47 m ²) |
|------------|--|------------------------------------|------------------------------------|
| 用途 | 診療所（内科等） 調剤薬局 居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 | サービス付き高齢者 向け住宅（16戸） | 小規模多機能ホーム 認知症グループホーム （2ユニット） |
| 開設 | 平成26年7月1日から順次 | 平成26年10月1日 | 平成26年5月1日 |
| 建物整備 主体 | 日本生科学研究所 | UR都市機構 | 日本生科学研究所 |
| 管理・ 運営 | 日本生科学研究所 寺村正尚（医師）・ JA三井リース建物 | 日本生科学研究所 UR都市機構 | 日本生科学研究所 |
| 事業方式 | 事業用定期借地（25年） | 定期建物借家（25年） 住棟単位での活用・改修 | 一般定期借地（53年） |



Aエリア



Cエリア

■資料3 ひばりが丘団地 団地再生事業概要

1. 団地再生事業概要

| | | |
|-------|-----------------------------|------------|
| 所在地 | 東久留米市ひばりが丘団地、西東京市ひばりが丘三丁目ほか | |
| 敷地面積 | 約 33.9ha | |
| 管理開始 | 昭和 34 年度（従前団地） | |
| 従前戸数 | 2,714 戸（低・中層 2～4 階） | |
| 建替後戸数 | 1,528 戸* | ※UR賃貸のみの戸数 |
| 事業期間 | 平成 10 年度～平成 27 年度 | |

2. UR賃貸住宅（ひばりが丘パークヒルズ）概要

| | |
|--------|-------------------------|
| 入居開始年月 | 平成 16 年 3 月～平成 24 年 7 月 |
| 間取り | 1K～4LDK（メゾネット） |
| 専有面積 | 40㎡～106㎡ |
| その他 | ペット共生住宅（41 戸） |

3. 土地利用図

